



**R·S·T·C**  
Resuscitation & Trauma Therapy Council



UNDERSEA &  
HYPERBARIC  
MEDICAL SOCIETY

## PADI病歴／診断書 (MEDICAL STATEMENT)

コース参加者記録(重要部外秘情報)

署名する前によく読んでください。

この病歴／診断書は、ダイビングにはある程度の危険性が内包すること、トレーニング／プログラムにはやりとげなければならないことが告知されていることを、確認するためのものです。スクーバ・ダイビング・プログラムに参加するには、あなたの署名が必要です。

インストラクター名: 平田正幸・景山美樹

ストア名: 沖縄ダイビング★平田潜漁店

住所: 〒沖縄県中頭郡読谷村字楚辺1181トライ130

署名をする前に、この声明書をよく読んでください。スクーバ・トレーニング・プログラムに参加するには、この病歴／診断書の声明書の全項目に記入することが必要です。この声明書には病気に関する質問があります。未成年者の場合には親権者、または保護者の署名が必要になります。

ダイビングはエキサイティングなスポーツですが、同時にハードな活動もあります。正しいテクニックを用いる限りはダイビングは比較的安全なスポーツです。

しかし、安全手順に従わないときには、危険が増す場合があります。

スクーバを「安全」に楽しむには、極端なオーバーウェイ特有のコンディションを軽視すべきではありません。ダイビングはそのときのコンディションしだいでは、非常に激しい活動になります。呼吸器系と循環器系が健康であること、すべての体内空間に異常がない、健康であることが必要です。冠状動脈性の心臓の疾患、現在カゼをひいていたり、うっ血、てんかん、重度の医学的プログラム、アルコールや薬物依存の傾向などがある人は、ダイビングをすべきではありません。

また、ぜんそく、心臓の疾患、その他の慢性的な病状がある人、現在定期的に投薬を受けていたり、人は、プログラムに参加する前と終了後も定期的に医師をしてインストラクターに相談してください。さらにスクーバ・ダイビングでの呼吸、圧平衡についてもプログラムの中でインストラクターから学びます。スクーバ器材の誤った使い方は、大きな障害につながります。正式な資格をもつインストラクターの直達の指導のもとで、器材の安全な使い方のすべてを学ばなければなりません。

この病歴／診断書について質問があるときには、署名をする前にインストラクターとともに一度検討してください。

### 病気に関する質問表

参考者の皆様へ:

この質問表は、リクリエーションナル・スクーバ・ダイビングに参加される前に、医師の診断を受けるべきかを判断するためのものです。  
あなたが以下の各質問にYesと答えたからといって、ダイビングをする資格がないことを意味するわけではありません。あなたのダイビング時の安全性を阻害させる条件を判断させ、スクーバ・ダイビングに参加する前に医師からのアドバイスを必要とする意味をします。

- 現在妊娠をしている、もしくはその可能性がある。
- 現在処方せんによる投薬を受けている(避妊薬、マラリア予防薬は除く)。
- 45歳以上の方で、以下の項目に一つ以上あてはまる。
  - ハイブ、葉巻、タバコを喫煙している。
  - コースステロール値レベルが高い。
  - 家族に心臓発作や脳卒中の病歴がある方がいる。
  - 現在診療を受けている。
  - 高血圧である。
  - 食事療法で調整しているが糖尿病である。

以前に以下の病気にかかったことがある、または現在かかっていますか?

- 嘔吐(ぜんそく)、あるいは呼吸時の喘息(ぜいぜいする)、または運動時に喘鳴が起きる、または起きたことがあった。
- 花粉症、またはアレルギー症状の激しい発作、あるいは頻繁な発作がある。
- カゼ、副鼻腔炎、または気管支炎によくかかる。
- 何らかの肺の病気(肺炎など)がある、またはなったことがある。
- 気胸がある、またはなったことがある。
- その他の肺の病気がある、またはなったことがある。もしくは肺(胸部)の手術を受けたことがある。
- 行動上の問題、または精神的、心理的な問題がある、またはなったことがある(不安发作、閉所恐怖症、広場恐怖症など)。
- てんかん、発作、けいれんを起こす、またはそれを抑えるための薬を使用している。
- 複雑型偏頭痛を繰り返し起こす、またはそれを抑えるための薬を使用している。

私の病歴について、上記の情報は、私の知るかぎり間違いはありません。

私は現在あるいは過去の健康状態を明らかにしなかった場合、記載漏れの事項に関する責任を負うことに対応します。

あなたの過去と現在の健康状態に関して、以下の質問にYesまたはNoで答えてください。回答が不明の場合は、安全を記してYesと答えてください。Yesの場合には、スクーバ・ダイビングに参加する前に、医師と相談していただかなければなりません。

- 意識喪失や、気絶したことがある。(完全、または一時的に意識を失う)。
- 乗り物酔いがよくある。または乗り物酔いが激しくある(船酔いや車酔いなど)。
- 赤痢または脱水症状で治療が必要である。
- 何らかのダイビング事故や減圧症である、またはなったことがある。
- 中等度の運動ができない(例えば、約1.6キロの距離を12分以内で歩くことができない)。
- 過去5年間に、意識を失う頭部の損傷があった。
- 腰痛を繰り返し起こす。
- 腰部または背骨の手術を受けている。
- 糖尿病である、またはなったことがある。
- 眼、耳、脚の外科手術、外傷や骨折後の後遺症がある。
- 高血圧症、または血圧降下剤など、血圧をコントロールする薬を服用している、またはしていた。
- 心臓疾患にかかっている、またはおきなことがある。
- 疾患風、あるいは心臓外科手術、または動脈手術を受けている。
- 脳卒中の手術を受けている。
- 耳の病気や手術を受けたり、聴覚障害、平衡感覚障害である。
- 耳の病気を繰り返し起こす、または起こしていた。
- 出血やその他の血液障害がある、またはあつた。
- ヘルニアにかかっている、またはわざらっていたことがある。
- 腹膜炎または潰瘍の外科手術を受けている。
- 大腸や回腸の人工肛門の手術を受けている。
- 過去5年間に娛樂で麻薬を使用したり、治療のために麻薬を用いた、またはアルコール依存症になったことがある。

参加者署名 \_\_\_\_\_ 日付 \_\_\_\_\_

未成年者の場合は、親権者または保護者の署名 \_\_\_\_\_ 日付 \_\_\_\_\_

**参加者記入欄**

楷書で記入してください

氏名 \_\_\_\_\_ 生年月日 \_\_\_\_\_ 年齢 \_\_\_\_\_

住所 \_\_\_\_\_

自宅電話 \_\_\_\_\_ 勤務先電話 \_\_\_\_\_

Eメール \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

**あなたのホーム・ドクターあるいは主治医の住所と氏名**

医師名 \_\_\_\_\_ 診療所／病院名 \_\_\_\_\_

住所 \_\_\_\_\_

電話 \_\_\_\_\_

最後に受けた健康診断の日付 \_\_\_\_\_

診断した医師 \_\_\_\_\_ 診断書／病院名 \_\_\_\_\_

住所 \_\_\_\_\_

電話 \_\_\_\_\_ Eメール \_\_\_\_\_

ダイビングのための健康診断を受けたことがありますか？YES NO YESであればいつ？ \_\_\_\_\_

**医師記入欄**

上記の人はスクーバ（圧縮空気呼吸装置）によるダイビング・トレーニングに参加を申し込んでいます。この書類は参加申込者の体調がスクーバ・ダイビングに適した健康状態であるかどうかをお尋ねするものです。

**医師による診断**

ダイビングに不適格であると考えられるような、医学的な障害は見受けられません。

ダイビングをすることはすすめられません。

所見 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ 日付 \_\_\_\_\_

医師あるいは医師の法定代理人の署名 \_\_\_\_\_ 年／月／日 \_\_\_\_\_

医師名 \_\_\_\_\_ 診療所／病院名 \_\_\_\_\_

電話 \_\_\_\_\_ Eメール \_\_\_\_\_